

# 名人の時間

## なよろ健康レシピ開発プロジェクトの活動を振り返って

生がスポーツ栄養の視点で、アスリートとのサポートもしくは名寄市民の健康に寄与するレシピを開発し、名寄市民や市民事業者に提供するものです。

昨年は6人の学生が主体となり選手の目的に合わせ、名寄に合宿や大会で訪れるジュニアアスリートに向かって3つのお弁当の開発を行いました。私はその中の「飛び立て！なよろ開発プロジェクトと名寄市立大学学

ミラクル☆カラフル弁当」を開発しました。瞬発力に必要なビタミンB1、たんぱく質を多く使用し、脂質を控えめにすることを意識しました。3回の学内試食会の中で材料やメニューの変更を行った。改良を重ねました。

大会に参加したジュニアアスリートの方々にお弁当の中身や栄養素の説明をしました。興味を示して購入してくださった方やお弁当について質問をしてくださった方がいて、自分が開発したお弁当に興味を示してもらえる喜びを感じることができました。

私は、昨年のプロジェクトに唯一の1年生として参加しました。食品や調理の知識や技術、栄養価計算など分からぬことも多くあります。また個人としては1年間で学んだことを活動を行っていきたいです。また個人としては1年間で学んだことを活動して、それを食べてもらうという経験はなかなかできないと思います。そして講義では学びきること



のできない知識や技術を身に着けることができました。

今年は、実

際に入れた方からの声を聞く機会を増やせるように活動をしていきたいです。自分で1から開発して、それを食べてからして、自分が先頭に立つてより良い活動にしていければと思います。

その日は販売のみだったので、食べたが、先輩に助けてもらひながら活動をすることができました。感想や反応を直接アスリートの方に聞くことは、なよろ健康レシピ開発プロジェクトと名寄市立大学学

栄養学科2年  
大町悠馬